

<第 6 回 若林地域会議 会議録>

日 時 令和 8 年 9 月 18 日 (金) 19:00～20:30
場 所 若林交流館 多目的ホール
出席者 委 員 13 名 (欠席者 6 名)
事 務 局 酒井支所長、鈴木担当長
オブザーバー 太田市議会議員、村中交流館長

1 会長あいさつ (省略)

2 報告事項

以下について、事務局から説明

- (1) 第 5 回地域会議会議録について
- (2) 高岡代表者会議の開催について
 - ・ 9 月 2 日(水)に開催した高岡代表者会議の協議内容について報告した。
- (3) 令和 9 年度地域課題解決事業について
 - ・ 若林地域課題解決事業について、前回会議からの修正部分について報告した。

3 協議事項

- (1) 令和 8 年度地域課題解決事業について

「地域住民がつながる防災対策事業」

<防災カレンダー2027 について>

A・C 合同グループ

【手に取ってもらうための工夫】

- ・ インパクトのある表紙で危機感を感じる標語
- ・ 豆知識、クイズなど

【掲載内容】

- ・ カレンダーのメモ欄を小さくして情報を入れる。カレンダーの中で楽しめる要素
- ・ 最後のページはあまり見ないから、切り取り線これだけ別に外せる工夫
- ・ 前林のハンドブックにある自助、近助、共助、公助の説明
- ・ 液状化現象が起きた時の情報
- ・ 災害時の季節ごとの対応
- ・ 「備えあれば憂いなし」(7 月) の道具のところで、3 日間の備蓄を記載
- ・ 車での避難生活についての情報

B・D 合同グループ

【手に取ってもらうための工夫】

- ・ インパクトのある表紙、黄色等への変更
- ・ 子どもでも分かるようにクイズなど

【掲載内容】

- ・ 避難所の地図 (5 月) は引き続き掲載を希望

- ・防災クッキングを2月に記載
- ・自宅での備蓄は早めの準備として2月で掲載
- ・「落ち着いて行動しよう！避難行動マニュアル」（10月）を1月に移動
- ・備蓄（7月）はチェックリストを削除し巻末に集約。前林を参考。
- ・巻末のリストを7月に載せてもよい。ローリングストックの削除も可。
- ・事務局案の地域の防災訓練への呼びかけ（12月）を、8月の「被災生活を疑似体験しよう！」のところに追加
- ・（巻末）浸水するところをハザードマップで示す。

（会長）

- ・地図は東と西で分けて掲載している。西小学校区はほぼ網羅しているが、東小学校区を見ると、範囲が広すぎて避難所である豊田南高校も、紙面の制約で掲載できていない。
- ・避難所は、最初に避難する場所としての自主避難場所があり、次のステップで避難所がある。今年度のカレンダーにはその内容がなく、もし盛り込むと地図が隠れてしまう可能性がある。
- ・地図の配置を変えて調整しようとしても、うまく入らないため地図を削除して、避難のステップを加えようとしたのが事務局案となっている。

（副会長）

- ・防災ガイドでは、一時避難場所などを最終ページに書くことが多いが、カレンダーだと最終ページはあまり見られない。一時避難場所を別の場所に記載し、常に見られるようにできないか。
 - ・カレンダー自体をずらすなどの方法も考えられるが、今回は難しいかもしれない。備蓄品のチェックリストを、一時避難場所の確認に活用してもよいのでは。カレンダーのないページをどう活用するか、検討が必要と思う。
- 皆様のご意見を再度検討し、来月お示しする。

4 連絡事項

事務局から連絡

（1）次回協議

「若林防災カレンダー2027」、「若林まちづくりビジョンの改定」について協議
 「若林まちづくりビジョンの改定」については、昨年度の協議に基づく整理状況を説明

（委員）若林駅周辺の活性化について、地域会議で議論することは可能か。

（事務局）地域や支所の取り組みとしてできることは載せていきたい。他の組織が行ものについては、どのように扱うのか考えていきたい。駅前の整備のようなハード事業は、議論することは可能だが、支所の所管ではないため、議論した内容を所管する機関にお伝えするという対応になる。

(委員) そのような議論をする場所はどこにあるか。

(事務局) 今、市では都市計画マスタープランを策定中であり、これから地域で説明会があるので、この機会を活用していただきたい。

★ 次回開催 令和8年度第7回定例会 10月23日(金)午後7時～